

汚染水対策スケジュール (1/2)

分野名	活り	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定	5月							6月			7月		8月	備考			
			26	3	10	17	24	31	7	14	下	上	中	下	日		月		
中長期課題	汚染水対策分野	建屋滞留水処理	【1、2号機 滞留水移送装置設置】 【3、4号機 滞留水移送装置設置】 (実績) ・穿孔・地下階干渉物撤去 ・架台・配管・ポンプ設置	現場作業	【1、2号機】滞留水移送装置設置												2020年1月30日 1~4号機建屋滞留水移送装置の追設の実施計画変更認可(原規規発第2001303号)		
		【1~4号機滞留水浄化設備】 (実績) ・【1~4号機】建屋滞留水浄化 運用中	現場作業	【1~4号機】建屋滞留水浄化 運用中														2020年1月30日 1~4号機建屋滞留水移送装置の追設の実施計画変更認可(原規規発第2001303号)	
浄化設備	現場作業	【既設多核種除去設備】 (実績) ・処理運転(A・B・C系統) ・処理停止(B系統) (予定) 計装品点検のため ・処理運転(A・B・C系統)	現場作業	A系 処理運転(処理水の状況に応じて適宜運転または処理停止)			計装品点検のため処理停止		B 処理運転(処理水の状況に応じて適宜運転または処理停止)									処理水及びタンクのインサースビス状況に応じて適宜運転または処理停止	
		【高性能多核種除去設備】 (実績・予定) ・処理運転	現場作業	処理運転(処理水の状況に応じて適宜運転または処理停止)														処理水及びタンクのインサースビス状況に応じて適宜運転または処理停止	
		【増設多核種除去設備】 (実績) ・処理運転(A・B・C系統) (予定) ・処理運転(A・B・C系統)	現場作業	A系 処理運転(処理水の状況に応じて適宜運転または処理停止)						B系 処理運転(処理水の状況に応じて適宜運転または処理停止)									※処理水及びタンクのインサースビス状況に応じて適宜運転または処理停止 ※9/14に使用前検査(除去性能確認)を受検。使用前検査終了証を受領した2017年10月16日よりホット試験から本格運転へ移行 (運転状態・除去性能はホット試験中と変わらず) 2017年10月12日付 増設多核種除去設備使用前検査終了証受領(原規規発第1710127号)
		【サブドレン浄化設備】 (実績) ・処理運転 (予定) ・処理運転	現場作業	処理運転															サブドレン汲み上げ、運用開始(2015.9.3~) 排水開始(2015.9.14~)
		【5/6号機サブドレンの復旧】 (実績) サブドレン設備復旧方針検討 (予定) サブドレン設備復旧方針検討	検討・設計	サブドレン設備復旧方針検討															
		【第三セシウム吸着装置】 (実績) ・処理運転 (予定) ・処理運転	現場作業	処理運転															2017年7月28日 除染装置関連設備撤去の実施計画変更認可(原規規発第1707283号) 2017年9月28日 第三セシウム吸着装置設置の実施計画変更認可(原規規発第1709285号) 第三セシウム吸着装置設置コールド試験完了(H30.7月) 2019年1月28日 第三セシウム吸着装置使用前検査終了証受領(原規規発第1901286号) 2019年7月12日運用開始
		【未凍結箇所補助工法は2018年9月に完了 ・維持管理運転2019年2月21日全域展開完了	現場作業	維持管理運転(北側、南側の一部 2017/5/22~、海側の一部 2017/11/13~、海側全域・山側の一部 2018/3/14~、山側全域2019/2/21完了)															2016年3月30日 陸側遮水壁の閉合について実施計画変更認可(原規規発第1603303号) 2016年12月2日 陸側遮水壁の一部閉合について実施計画変更認可(原規規発第1612024号) 2017年3月2日 陸側遮水壁の一部閉合について実施計画変更認可(未凍結箇所4箇所の閉合:原規規発第1703023号) 2017年8月15日 陸側遮水壁の一部閉合について実施計画変更認可(未凍結箇所1箇所の閉合:原規規発第1708151号)
H4エリアNo.5タンクからの漏えい対策	現場作業	モニタリング																	

汚染水対策スケジュール (2/2)

分野名	活り	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定	5月					6月			7月		8月		備考	
			26	3	10	17	24	31	7	14	21	28				
中長期課題 汚染水対策分野	処理水受タンク増設	<p>(実績・予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 追加設置検討 (タンク配置) H6フランジタンクリプレース工事 (タンク堰構築・雨水カバー設置) H3フランジタンクリプレース工事 (タンク堰構築・雨水カバー設置) G6フランジタンクリプレース工事 (雨水カバー設置) G4南フランジタンクリプレース工事 (タンク堰構築) Cフランジタンクリプレース工事 (タンク解体) Eフランジタンクリプレース工事 (タンク解体) G1横置きタンクリプレース工事 (タンク堰構築) G4北エリアタンクリプレース工事 (タンク解体) G5エリアタンクリプレース工事 (タンク解体) G1エリアタンク設置 G4南エリアタンク設置 	設計検討	→												
			現場作業	H6フランジタンクリプレース工事 (タンク堰構築・雨水カバー設置)												2016年12月8日 H6エリアにおける中低濃度タンクの撤去等について 実施計画変更認可
			現場作業	H3フランジタンクリプレース工事 (タンク堰構築・雨水カバー設置)												2018年2月14日 H6北エリアにおける中低濃度タンクの撤去等について 実施計画変更認可
			現場作業	G6フランジタンクリプレース工事 (雨水カバー設置)												2016年12月8日 H3エリアにおける中低濃度タンクの撤去等について 実施計画変更認可
			現場作業	G4南フランジタンクリプレース工事 (タンク堰構築)												2017年10月30日 G6エリアにおける中低濃度タンクの撤去等について 実施計画変更認可
			現場作業	Cフランジタンクリプレース工事 (タンク解体)												2018年7月5日 G4南エリアにおける中低濃度タンクの撤去等について 実施計画変更認可
			現場作業	Eフランジタンクリプレース工事 (タンク解体)												2019年2月15日 Cエリアにおける中低濃度タンクの撤去等について 実施計画変更認可
			現場作業	G1横置きタンクリプレース工事 (タンク堰構築)												2018年9月10日 Eエリアにおける中低濃度タンクの撤去等について 実施計画変更認可
			現場作業	G4北フランジタンクリプレース工事 (タンク解体)												2017年10月17日 G1エリアにおける高濃度タンクおよび中低濃度タンク撤去等について 実施計画変更認可
			現場作業	G5フランジタンクリプレース工事 (タンク解体)												2019年12月17日 G4北・G5エリアにおける高濃度タンクおよび中低濃度タンク撤去等について 実施計画変更認可
現場作業	G1エリアタンク設置					▼(2,712m3)(2基)			▼(4,068m3)(3基)		▼(2,712m3)(2基) (4,068m3)(3基)▼		2019年12月17日 G4北・G5エリアにおける高濃度タンクおよび中低濃度タンク撤去等について 実施計画変更認可			
現場作業	G4南エリアタンク設置					▼(1,356m3)(1基)			▼(2,712m3)(2基)		▼(1,356m3)(1基)		(2,712m3)(2基)▼	2019年8月2日 G1, G4南エリアタンク設置について実施計画認可 (原規規発第1908024号) G1エリア 1356m3 (66基) G1使用前検査済み (36/66基)		
														2019年8月2日 G1, G4南エリアタンク設置について実施計画認可 (原規規発第1908024号) G4南エリア 1356m3 (26基) G4南使用前検査済み (7/26基)		
	2.5m盤の地下水移送	<p>(予定・実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> 地下水移送 (1-2号取水口間) (2-3号取水口間) (3-4号取水口間) <p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <3号機T/B屋根> 11/26 屋上ガレキ吸引開始 	現場作業	→												4号機海側：2017年10月完了 3号機海側：～2018年7月12日完了 1、2号機海側ヤード：2018年8月～2019年1月 その他海側エリア：2019年3月～2020年3月
			現場作業	→												3号T/B屋根対策ヤード整備：2019年7月完了 3号T/B屋根ガレキ撤去作業：2019年7月～2020年9月
			現場作業	→												工事開始(2019年7月29日) L型擁壁の据え付け開始(2019年9月23日) 防潮堤設置2020年度上期完了予定 防潮堤L型擁壁等据付 446m/600m(2020年5月22日)
	津波対策	<p>○千島海溝津波対策</p> <ul style="list-style-type: none"> 防潮堤設置 (実績) 既設設備撤去・移設、造成嵩上げ、L型擁壁設置 約450m完了 (全長600m) (5月22日時点) (予定) 造成嵩上げ、L型擁壁設置、ボックスカルバート設置 <p>○3.11津波対策</p> <ul style="list-style-type: none"> 連屋開口部閉止 (実績) 閉止箇所数 91箇所/122箇所 (5月22日時点) (予定) 外部開口閉塞作業 継続実施 	現場作業	→												【区分①②】1～3T/B等2019年3月、全67箇所完了 【区分③】2、3R/B外部のハッチ等 (2019年3月～2020年3月、全20箇所完了) 【区分④】1～3R/B扉等 (2019年9月～2020年12月、3箇所/14箇所完了) 【区分⑤】1～4Rw/B、4R/B、4T/B等 (2020年3月～2022年3月、1箇所/21箇所完了)
			現場作業	→												蓄底マウンド造成：2019年5月20日開始、2020年2月7日完了 バラスト水処理：2019年5月28日開始、2020年2月20日完了 内部除染：2019年7月16日開始、2020年2月26日完了 メガフロート移設・仮蓄底：2020年3月4日完了 内部充填：2020年4月3日開始、7月下旬完了予定
			現場作業	→												内部充填作業

水処理設備の運転状況, 運転計画
(2020年5月22日～2020年6月4日)

2020年5月29日
東京電力ホールディングス株式会社

多核種除去設備

	22(金)	23(土)	24(日)	25(月)	26(火)	27(水)	28(木)	29(金)	30(土)	31(日)	1(月)	2(火)	3(水)	4(木)
A														停止
B				停止										
C														

増設多核種除去設備

	22(金)	23(土)	24(日)	25(月)	26(火)	27(水)	28(木)	29(金)	30(土)	31(日)	1(月)	2(火)	3(水)	4(木)
A														
B														
C	停止													

セシウム吸着装置(KURION), 第二セシウム吸着装置(SARRY), 第三セシウム吸着装置(SARRY2)

	22(金)	23(土)	24(日)	25(月)	26(火)	27(水)	28(木)	29(金)	30(土)	31(日)	1(月)	2(火)	3(水)	4(木)
SARRY									停止					
SARRY2	停止							停止						
KURION	停止 (滞留水の状況に応じて運転を計画, 実施)													

※ 現場状況を踏まえて運転するため, 計画を変更する場合があります。

福島第一原子力発電所の滞留水の水位について
(2020年5月22日～2020年5月28日)

2020年5月29日
東京電力ホールディングス株式会社

	原子炉建屋水位				タービン建屋水位				廃棄物処理建屋水位				集中廃棄物処理施設水位			
	1号機	2号機	3号機		4号機	1号機	2号機	3号機	4号機	1号機	2号機	3号機	4号機	プロセス 主建屋	高温焼却炉 建屋	サイトバンカ 建屋
ポンプエリア	南東エリア															
5月22日	-1864	-1756	-1900	-2284	-2900	-	-1287	-1242	-1479 以下	-	-1400	-1171	-1519 以下	777	508	2701
5月23日	-1858	-1760	-1919	-2285	-2971	-	-1297	-1242	-1479 以下	-	-1389	-1167	-1519 以下	786	533	2701
5月24日	-1862	-1770	-1961	-2292	-2958	-	-1281	-1255	-1479 以下	-	-1360	-1176	-1519 以下	761	533	2701
5月25日	-1866	-1783	-2080	-2289	-3056	-	-1388	-1324	-1479 以下	-	-1350	-1171	-1519 以下	797	532	2702
5月26日	-1866	-1755	-2035	-2124	-3051	-	-1412	-1293	-1479 以下	-	-1345	-1255	-1519 以下	762	532	2703
5月27日	-1872	-1772	-2028	-2021	-3041	-	-1440	-1272	-1479 以下	-	-1340	-1250	-1519 以下	850	532	2702
5月28日	-1866	-1783	-2017	-2035	-3032	-	-1413	-1257	-1479 以下	-	-1337	-1279	-1519 以下	866	532	2702
最下階床面高さ	-2666	-4796	-4796		-4796	443	-1752	-1737	-1739	-36	-1736	-1736	-1736	-2736	-2236	-

備考欄

- ※ T.P.表記(単位:mm)
- ※ 5時時点の水位
- ※ 1号機タービン建屋の滞留水除去完了(2017年3月)
- ※ 1号機廃棄物処理建屋は水位計の測定下限値以下まで水位低下(2018年7月)
- ※ サイトバンカ建屋水位は、流入量調査のため一時的に水位計の測定下限値以下まで水位低下(2019年4月16日～)
- ※ 3号機原子炉建屋水位は、南東三角コーナー水位が停滞している事から水位変動を監視するため一時的に記載(2019年7月5日～)
- ※ 4号機タービン建屋水位は、水位計測定下限以下に水位低下したため記載を変更(2019年12月27日～)
- ※ 4号機廃棄物処理建屋水位は、水位計測定下限以下に水位低下したため記載を変更(2020年1月17日～)

1~4号機用汚染水貯蔵タンク

タンク基数、水位、貯蔵量、実容量集約日 2020年5月21日

種別/エリア	基数	1基あたり容量(公称)(m ³)	タンク型	貯蔵水	H水位(mm)	H容量/実容量(基)(m ³)	0%以下貯蔵量(m ³)	0%以上貯蔵量(m ³)	実容量(m ³)	水位管理				放射能濃度(Bq/cc)							測定時期	概略使用開始時期		
										水位(%)	スロッシング考慮(%)	HANN(%)	HHANN(%)	Cs-134	Cs-137	Co-60	Mn-54	Sb-125	Ru-106	Sr-90				
																							タンク撤去移動(H30.10)	
C	26	40	鋼製角型タンク(溶接)	濃縮塩水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H23.6	
	52	40	鋼製角型タンク(溶接)	RO処理水(淡水)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H23.8
C東	5	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	S-処理水等(M)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H25.7	
C西	8	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	S-処理水等(M)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H25.5	
D	19	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	S-処理水等(C)	12936	1004	約210	15109	19078	76.6	95	88.7	90	1.4E+00	5.4E+00	8.2E-02	<1.9E-02	3.1E+00	<3.5E-01	4.4E+01	H27.3	H26.8		
	12	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	RO処理水(淡水)	12936	1004	約140	6909	12049	78.1	95	88.7	90	—	—	—	—	—	—	—	—	—	R1.11	
E	26	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	S-処理水等(A)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H24.8	
	18	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	S-処理水等(C)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	2	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	9880	1054	約500	—	2109	19.4	95	96.3	98.9	2.7E+00	8.6E+00	3.0E+00	1.4E+00	3.7E+01	1.3E+01	3.8E+04	H27.2			
G1	72	100	鋼製横置きタンク(溶接)※土中埋設	RO処理水(淡水)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H24.8	
G3東	24	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設)	9400	1069	約50	25407	25652	97.0	100	97.7	99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H25.4
G3西	7	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備※1処理済水(既設)	9400	1012	約20	7022	7084	91.7	100	92.5	93.8	<1.0E-02	<7.2E-03	2.0E-02	<6.9E-03	2.4E-02	<2.8E-02	<1.5E+00	H28.1	H25.10		
	32	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	S-処理水等(C、R)	9400	1012	約70	4086	32382	70.6	100	92.5	93.8	<7.1E-01	2.7E+00	<2.0E-02	<6.9E-03	2.4E-02	<2.8E-02	<1.5E+00	H28.1	H25.10		
G3北	6	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設)	9400	1069	約10	4995	6413	76.1	100	97.7	99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	R2.3	
G4北	6	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	多核種除去設備処理済水(既設)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H25.9	
G5	1	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	多核種除去設備処理済水(既設)	9400	1060	約100	—	1060	0.0	95	96.9	98.9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H25.12	
G6	38	1330	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設)	13674	1297	約30	48962	49303	97.5	100	97.7	99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H31.4	
G7	10	700	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設)	13415	690	約10	6693	6898	94.8	100	97.7	99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H26.12	
G1南	8	1160	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(増設)	11920	1130	約20	8986	9042	97.0	99	97.6	98.9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H30.4	
	15	1330	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設)	13664	1296	約30	19328	19442	97.0	99	97.6	98.9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H30.4	
G1	※2 26	1356	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設)	10796	1322	約80	39280	47588	97.3	100	97.7	99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	R1.11	
G4南	※2 6	1356	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設)	10796	1322	約10	7896	7931	97.4	100	97.7	99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	R2.3	
H1	63	1220	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設・高性能)	10539	1190	約140	74421	74969	97.0	100	97.7	99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H27.3	
H1東	24	1220	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設)	10539	1190	約50	27624	28560	94.5	100	97.7	99	<2.2E-04	6.0E-04	7.5E-04	—	<4.4E-04	<1.2E-03	9.7E-04	H30.2	H28.4		
H2	44	2400	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設)	11330	2331	約180	101524	102569	97.1	100	97.7	99	<1.8E-04	1.0E-04	3.8E-04	—	6.7E-04	<9.7E-04	4.6E-04	H30.4	H28.10		
H4北	35	1200	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設)	10366	1169	約80	40664	40931	97.2	100	97.7	99	<1.3E-04	1.7E-04	5.5E-04	—	4.7E-04	<1.0E-03	6.2E-03	H30.5	H29.7		
H4南	13	1060	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(増設)	13190	1034	約20	13410	13424	97.5	100	97.7	99	<1.5E-04	<9.0E-05	1.1E-03	—	6.8E-04	<1.1E-03	2.7E-04	H30.5	H29.12		
	38	1140	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設)	13010	1112	約70	41991	42249	97.5	100	97.7	98.9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H30.4	
H6(I)	11	1200	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設)	10368	1169	約20	12772	12864	97.0	100	97.7	99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H30.8	
H6(II)	24	1356	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設)	10796	1322	約60	31529	31725	97.2	100	97.7	99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H30.12	
H5	32	1200	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(増設)	10368	1169	約70	37088	37423	97.0	100	97.7	99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H30.9	
H3	10	1356	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設)	10796	1322	約20	13151	13219	97.2	100	97.7	99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H30.11	
B	10	1330	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設)	13674	1297	約20	12888	12975	97.2	100	97.7	99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H30.12	
	27	700	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(増設)	13272	682	約30	17736	18413	97.0	100	97.7	99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H30.10	
B南	7	1330	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(増設)	13674	1297	約10	9026	9082	97.1	100	97.7	99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H30.10	
H8北	5	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	S-処理水等(C)	9477	1069	約10	3391	5344	62.0	100	97.7	99	1.3E-01	5.7E-01	2.7E-01	3.6E-02	6.4E+00	—	2.2E+02	H27.3	H25.4		
H8南	11	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	S-処理水等(R)	9477	1069	約20	6318	11757	52.5	100	97.7	99	<5.1E-02	1.2E-01	2.1E-01	2.0E-02	3.8E+00	2.9E-01	9.1E+01	H27.3			
H9	5	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	RO処理水(淡水)	9880	1054	約310	272	5268	9.2	95	96.3	98.9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H23.8	
H9西	7	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	RO処理水(淡水)	9880	1054	約610	522	7375	9.4	93	96.3	98.9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H23.11	
J1	90	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設)※1	9477	1069	約200	94574	96195	96.6	100	97.7	99	2.3E-01	1.1E+00	3.2E-02	<1.3E-02	4.4E-01	1.5E-01	1.3E+02	H28.1	H26.1		
	2	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(高性能検証試験装置)	9477	1069	約0	1125	2138	51.4	100	97.7	99	—	—	—	—	—	—	—	—		—	
	8	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	S-処理水等(C)	9477	1069	約20	117	8551	10.7	100	97.7	99	5.0E-01	2.2E+00	1.8E-01	<1.6E-02	7.1E-01	3.1E-01	6.2E+02	H28.1			
J2	42	2400	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設)	12151	2500	約170	103832	104999	96.5	99	97.2	98.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H26.9	
J3	22	2400	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設・高性能)	12101	2490	約90	54424	54773	96.5	99	96.8	98.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H26.10	
J4	30	2900	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設・高性能)	12604	2829	約130	84717	84882	98.0	100	97.7	99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H26.10	
	5	1160	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設)	11926	1131	約10	5495	5657	94.9	100	97.7	99	<3.3E-04	6.8E-04	5.9E-04	—	<4.4E-04	<1.2E-03	8.0E-04	H30.3	H28.2		
J5	35	1235	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設)	12001	1137	約70	39530	39789	92.0	94	92.2	93.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H26.8	
J6	38	1200	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設)	10366	1169	約90	44115	44431	97.0	99	97.6	98.9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H26.12	
J7	42	1200	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設・高性能)	10366	1169	約100	48809	49108	97.4	99	97.6	98.9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H27.9	
J8	9	700	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設)	10747	682	約10	6114	6138	97.5	100	97.7	99	<1.9E-04	7.4E-04	5.5E-04	—	<4.9E-04	<1.3E-03	8.3E-03	H30.2	H28.4		
J9	12	700	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設)	10747	682	約20	8171	8183	97.6	100													

汚染水等構内溜まり水の状況（2020.5.21時点）

リスク総点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m ³)	放射性物質濃度[Bq/L]	備考
1-1	2号機大物搬入口屋上	・2号機大物搬入口屋上	建屋エリアに存在する建屋	降雨量により変動	【2階】 Cs134:<1.0E1 Cs137:2.1E1 全β:2.6E1 H3:1.0E2 (2015.11.2) 【1階】 Cs134:1.1E1 Cs137:4.0E1 全β:4.1E1 H3:1.1E2 (2015.11.2)	
1-2	2号機R/B	2号機R/B	建屋エリアに存在する建屋	降雨量により変動	【上屋】 Cs134:200~340 Cs137:650~1100 全β:920~1900 Sr90:10~20 H3:ND(<100) (2015.1.16)	
2	5.6号機貯留タンク(フランジタンク)	・5.6号機貯留タンク(フランジタンク)	6号機北側	約9,700 (2020.1時点)	Cs134:2.8E0 1.7E0 Cs137:4.3E1 4.0E1 (2020.3.26) (2020.4.21)	5・6号建屋滞留水・RO処理水を貯留 (5・6号機建屋滞留水処理設備として運用中のため、量は変動する)
3	5.6号機貯留タンク(溶接タンク)	・5.6号機貯留タンク(溶接タンク)	6号機北側	約6000 (2020.3.12時点)	Cs134:7.7E0 Cs137:4.3E1 (2016.10.3)	5・6号建屋滞留水を貯留
4-1	吸着塔一時保管施設(HIC)	・吸着塔一時保管施設(第二施設、第三施設)	・吸着塔一時保管施設(第二施設、第三施設)	0 (ボックスカルバート内の水は拭き取り実施済み、HIC内上澄み水水抜き実施済み) (2018.9)	—	水抜き済
4-2	吸着塔一時保管施設	水処理二次廃棄物(SARRY、KURION、ALPS処理カラム、モバイル式処理装置)	吸着塔一時保管施設(第一施設、第四施設)	1程度(1基あたり)	Cs137:2.0E3~1.6E7 Sr90:5.3E3~4.3E7 (2017.2~2017.3)	
5	No.1ろ過水タンク(RO濃縮塩水/溶接タンク)	・No.1ろ過水タンク(RO濃縮塩水/溶接タンク)	屋外(タンクエリア)	0 (2015年8月水抜き完了)	—	過去、RO濃縮水を貯留 現在は水抜き済
6	4000tノッチタンク(角型タンク)	・4000tノッチタンク	タンクエリア	0 (2018.5.7時点)	【3000tノッチタンク】 撤去済 【1000tノッチタンク】 水抜き済	水抜き済
7	濃縮水タンク(蒸発濃縮装置濃廃水)	蒸発濃縮装置濃縮水用ノッチタンク(スラリー/濃縮水)	タンクエリア(Cエリア)	約65※1 (2019.2.1時点)	【蒸発濃縮装置濃廃水】 Cs134:1.7E4 Cs137:2.5E4 全β:4.7E8 (2011.12.20)	蒸発濃縮装置濃縮水を貯留 ※1:全5タンクの水量を 実測して算出
8	淡水貯留タンク(G1エリア地下タンク)	・淡水貯留タンク(横置きタンク)	タンクエリア	— (2017.8時点)	—	撤去済
9	5、6号機逆洗弁ピット及び吐出弁ピット	・5号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット	5号機スクリーン近傍	約550	(2016.10.5) Cs134:ND Cs137:3.4E0	
		・6号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット	6号機スクリーン近傍	約850	(2016.10.5) Cs134:ND Cs137:3.7E0	
		・5号機逆洗弁ピット	5号タービン建屋海側	約1,500	(2016.10.3) Cs134:3.0E0 Cs137:1.9E1	
		・6号機逆洗弁ピット	6号タービン建屋海側	約1,500	(2016.10.3) Cs134:1.5E0 Cs137:1.1E1	
10	1~4号機T/B屋根	・1号機T/B	建屋エリアに存在する建屋	降雨量により変動	【1号機T/B上屋】 Cs134:1.4E1 Cs137:2.5E2 全β:2.9E2 (2018.4.25)	
		・2号機T/B	建屋エリアに存在する建屋	降雨量により変動	【2号機T/B上屋】 Cs134:4.4E0 Cs137:4.8E1 全β:5.9E1 (2018.4.25)	

汚染水等構内溜まり水の状況 (2020.5.21時点)

リスク総点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m ³)	放射性物質濃度[Bq/L]	備考
11	1号CSTタンク (溶接タンク)	・1号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約740 (2016.10.26)	Cs134: 2.9E+4 Cs137: 1.9E+5 全β: 2.2E+5 (2016.11.7)	RO処理水を貯留
12	2号CSTタンク (溶接タンク)	・2号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約1850 (2020.3.19)	【CST入口水(淡水化装置出口水)】 (2020.1.30) (2020.3.3) H3: 7.4E5 7.5E5 Sr90: ND ND 【2号CSTタンク貯留水】 Cs134: 1.6E+02 Cs137: 1.7E+03 (2018.12.14)	2020.3.18より炉注水源としての運用開始 (1~3号機CST炉注水ポンプ水源として運用中のため、量は変動する)
13	3号CSTタンク (溶接タンク)	・3号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約1800 (2020.1.16)	全β: 1.5E+03 (2018.12.19) 【3号CSTタンク貯留水】 (2015.7.16) Cs134: 2.1E+3 Cs137: 8.0E+3	RO処理水を貯留 (1~3号機CST炉注水ポンプ水源として運用中のため、量は変動する)
14	4号CSTタンク (溶接タンク)	4号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	0	—	水抜き済
15	地下貯水槽	地下貯水槽No. 1	タンクエリア	—	【RO濃縮水貯水実績あり】 全β: 1.3E6 (2018.9.12) (参考: 漏えい検知孔水) 全β: 2.5E4 (2020.4.7) H3: ND (2019.9.4)	水位計の計測限界水深未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
16	地下貯水槽	地下貯水槽No. 2	タンクエリア	—	【RO濃縮水貯水実績あり】 全β: 3.1E6 (2018.9.12) (参考: 漏えい検知孔水) 全β: 7.6E3 (2020.4.8) H3: ND (2019.9.4)	水位計の計測限界水深未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
17	地下貯水槽	地下貯水槽No. 3	タンクエリア	—	【RO濃縮水貯水実績あり】 全β: 3.2E6 (2018.9.11) (参考: 漏えい検知孔水) 全β: 3.6E4 (2020.4.17) H3: ND (2019.9.5)	水位計の計測限界水深未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
18	地下貯水槽	地下貯水槽No. 4	タンクエリア	—	【タンク堰内雨水貯水実績あり】 全β: 2.8E4 (2018.9.12)	水位計の計測限界水深未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
19	地下貯水槽	地下貯水槽No. 5	タンクエリア	撤去完了	【使用実績なし(水張試験のみ)】 —	撤去済
20	地下貯水槽	地下貯水槽No. 6	タンクエリア	—	【RO濃縮水貯水実績あり】 全β: 7.8E6 (2018.9.11) (参考: 漏えい検知孔水) 全β: 4.5E1 (2019.9.5) H3: ND (2019.9.5)	水位計の計測限界水深未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
21	地下貯水槽	地下貯水槽No. 7	タンクエリア	—	【タンク堰内雨水貯水実績あり】 全β: 1.5E2 (2018.9.12)	水位計の計測限界水深未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
22	1~4号建屋接続トレンチ	・1号機コントロールケーブルダクト ・集中環境施設廃棄物系共通配管ダクト(2号機廃棄物系共通配管ダクト) ・1号機薬品タンク連絡ダクト 等	1~4号機周辺	約1~400 (2019.5) 約1~170 (2019.12)	Cs134: 2.7E0~5.8E2 ND~4.2E2 Cs137: 3.4E1~7.6E3 2.5E2~6.9E3 全β: 4.9E1~6.6E3 2.2E2~3.4E3 H3: ND~4.1E4 ND~3.5E3 (2018.11~2019.1) (2019.12)	量及び放射性物質濃度の内訳は添付資料(1)「2018年度トレンチ等内溜まり水調査結果一覧」を参照 量及び放射性物質濃度の内訳は添付資料(1)「2019年度トレンチ等内溜まり水調査結果一覧」を参照

汚染水等構内溜まり水の状況 (2020.5.21時点)

リスク総点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m ³)	放射性物質濃度[Bq/L]	備考
23	2~4号機DG連絡ダクト	・2~4号機DG連絡ダクト	2~4号機山側	約1600 (2018.12.12) 約1600 (2019.12)	Cs134: 1.1E1 Cs137: 1.6E2 全β: 1.9E2 H3: ND (2019.12.18)	
24-1	1号機海水配管トレンチ	・1号機海水配管トレンチ	1号機タービン建屋 海側	約400 (2018.12.19時点) 約400 (2019.12)	Cs134: ND Cs137: 6.2E1 全β: 9.3E1 (2019.12.20)	
24-2	2号機海水配管トレンチ	・2号機海水配管トレンチ	2号機タービン建屋 海側	0 (2019.8.2時点)	—	水抜き・充填済 (建屋接続部近傍を含む)
25-1	3号機海水配管トレンチ	・3号機海水配管トレンチ	3号機タービン建屋 海側	0 ^(注) (2015.7.30時点) (注)立抗D上部に水が無いことを 確認(2019.12.2時点)	—	充填済 (立抗D上部を除く) 立抗D上部充填作業一時 中断中
25-2	4号機海水配管トレンチ	・4号機海水配管トレンチ	4号機タービン建屋 海側	0 ^(注) (2015.12) (注)建屋接続部及び建屋接続部近 傍の開口部に水が無いことを確認 (2019.9.27時点)	—	充填済 (建屋接続部近傍及び建 屋接続部近傍の開口部 を含む)
26	3号機起動用変圧器ケーブルダクト	・3号機起動用変圧器ケーブルダクト	3号機山側	約830 (2018.12.10) 約830 (2019.12)	Cs134: 4.8E1 Cs137: 4.0E2 全β: 4.4E2 H3: ND (2017.10)	
27	廃棄物処理建屋間連絡ダクト	・廃棄物処理建屋間連絡ダクト	プロセス主建屋北 側	充填完了		充填済
28	1~4号建屋未接続トレンチ	・2号機変圧器防炎用トレンチ ・消火配管トレンチ(3号機東側) ・1号機主変圧器ケーブルダクト ・1号機廃液サージタンク連絡ダクト ・1号機オフガス配管ダクト 等	1~4号機周辺	約1~830 (2018.12)	Cs134: ND~2.3E1 Cs137: 7.0E0~2.7E2 全β: 5.4E1~7.2E2 H3: ND~1.7E3 (2018.11~2019.1)	量及び放射性物質濃度 の内訳は添付資料(1) 「2018年度トレンチ等内 溜まり水調査結果一覧」 を参照 量及び放射性物質濃度 の内訳は添付資料(2) 「2018年度トレンチ等内 溜まり水調査結果一覧」 を参照
29	1~4号機サブドレンビット No.15.16(未復旧ビット)	・サブドレンビットNo.15.16	1~4号機周辺 「未復旧」	約20	No.16 Cs134: 1.5E4 Cs137: 2.8E5 全β: 3.0E5 H-3: 9.3E2 (2020.3.25)	
30	その他1~4号機サブドレン(ディー プウェル含む)(未復旧ビット)	・1号機~4号機サブドレン	1~4号機周辺 「未復旧」	約15/ビット	No.47.48 Cs134: ND~3.9E1 Cs137: 4.8E1~9.6E1 全β: 7.9E1~2.8E2 H-3: ND (2014.11.10)	

汚染水等構内溜まり水の状況（2020.5.21時点）

リスク総点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m ³)	放射性物質濃度[Bq/L]	備考
31-1	1～4号機逆洗弁ピット	・1号機逆洗弁ピット	1号タービン建屋海側	0 ^(注) (2019.12.5時点) (注)一部残水あり	(2018.12.17) Cs134:1.4E3 Cs137:1.7E4 全β: 2.0E4 H3: 1.6E2	一部残水を除き水抜き完了 充填作業中
		・2号機逆洗弁ピット	2号タービン建屋海側	0 ^(注) (2020.1.23時点) (注)一部残水あり	(2018.12.21) Cs134:3.9E1 Cs137:5.0E2 全β: 5.8E2 H3: 1.6E2	一部残水を除き水抜き完了
		・3号機逆洗弁ピット	3号タービン建屋海側	0 (2019.3.28)	—	水抜き・充填済
		・4号機逆洗弁ピット	4号タービン建屋海側	約1400 (2018.12.12)	(2018.12.12) Cs134:6.7E1 Cs137:8.2E2 全β: 1.0E3 H3: 1.2E2	
31-2	1・4号機吐出弁ピット	・1号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット	1号タービン建屋海側	0 (2015.11)	—	水抜き・充填済
		・4号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット	4号タービン建屋海側	0 (2015.10)	—	水抜き・充填済
32	1号機放水路 (出口を閉塞済)	・1号機放水路 (出口を閉塞済)	1～4号タービン建屋海側	約4200 (2018.12.17)	【放水路上流側立坑】 (2020.4.20) (2020.5.18) Cs134:4.9E1 3.5E1 Cs137:7.8E2 4.5E2 全β: 1.1E3 5.3E2 H3: ND ND	
33	2号機放水路 (出口を閉塞済)	・2号機放水路 (出口を閉塞済)	2～4号機タービン建屋海側	約3600 (2018.12.14)	【放水路上流側立坑】 (2020.4.20) (2020.5.18) Cs134:1.3E2 4.8E1 Cs137:2.3E3 8.8E2 全β: 3.1E3 1.2E3 H3: ND ND	
34	3号機放水路 (出口を閉塞済)	・3号機放水路 (出口を閉塞済)	3～4号機タービン建屋海側	約1600 (2018.12.17)	Cs134:2.9E1 5.0E1 Cs137:5.9E2 8.9E2 全β: 7.4E2 8.3E2 H3: 1.3E2 2.1E2 (2020.3.4) (2020.4.8)	
35	キャスク保管建屋	・キャスク保管建屋	物揚場 西側	約4500	Cs134:7.2 Cs137:23 I-131:<4.3 Co-60:<4.2 全γ放射能:3.1E+1 (2014.5.23)	
36	5号CSTタンク (溶接タンク)	・5号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約1100 (2020.1.10)	(2020.3.18) (2020.4.15) Cs134: ND ND Cs137: ND ND Co60: 3.2E2 3.5E2	プラント保有水を貯留 (プラント系統として運用 中のため量は変動する)
37	6号CSTタンク (溶接タンク)	・6号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約1750 (2020.1.10)	(2020.3.13) (2020.4.9) Cs134: ND ND Cs137: ND ND Co60: ND ND	プラント保有水を貯留 (プラント系統として運用 中のため量は変動する)
38	5/6号他 トレンチ	・5号機海水配管トレンチ ・5・6号機スチームドレン配管トレンチ ・5号機重油配管トレンチ(東側) ・5号機放射性流体用配管ダクト ・5号機主変圧器ケーブルダクト 等	5～6号機周辺	約1～1900 (2015.10～2016.1)	Cs134:ND～2.2E2 Cs137:ND～9.9E2 (2015.10～2016.1)	

汚染水等構内溜まり水の状況（2020.5.21時点）

リスク総点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m ³)	放射性物質濃度[Bq/L]	備考
39	5、6号機サブドレン	・5,6号機サブドレンピット	5～6号機周辺 ※「復旧対象」	約15/ピット	Cs134:ND Cs134:ND～3.5 全β:ND～4.8 H-3:ND～140 (採水期間:2017.10～2018.3)	
40	キャスク保管建屋サブドレン	・キャスク保管建屋サブドレン	物揚場 西側	約15/ピット	Cs134:1.0E+1 Cs137:1.4E+1 Co-60:<6.0E-01 全γ放射能:2.4E+1 (2012.1.18)	
41	SPTタンク(1～4号)(A) (溶接タンク)	・SPTタンク(1～4号)(A) (溶接タンク)	SPT建屋	約2800 (2015.3.25時点)	Cs134:8.0E+4 Cs137:1.6E+5 Co60:6.5E+2 (2013.8.27)	プラント保有水等を貯留
42	集中ラド周りサブドレン	・集中ラド周りサブドレン	主プロセス建屋等 各建屋周辺	約15/ピット	Cs134:ND Cs137:ND～4.1E1 (2020.4.22) ND ND～4.4E1 (2020.5.21)	
43	メガフロート	・メガフロート	港湾内	0 (2020.2.20)	No.5VOID Cs134:ND Cs137:2.7 Sr90:ND H3:ND (2017.2.16)	水抜き完了
44	純水タンクNo.1	・純水タンク	屋外(建屋エリア)	約850	Cs134:2.1 Cs137:7.2 全β:12.2 H-3:ND (2015.5.29)	震災後、坂下ダム補給水を貯留
45	5/6号機建屋滞留水	・5/6号機建屋滞留水	5～6号機	約9,940 (2020.3.19時点)	【5号機】 Cs134:ND ND Cs137:ND ND H3:ND ND 全β:ND ND (2020.3.10) (2020.4.8) 【6号機】 Cs134:ND ND Cs137:3.0E0 3.2E0 H3:1.2E2 ND 全β:ND ND (2020.3.11) (2020.4.9)	
46	排気筒ドレンサンピット	・1/2号排気筒ドレンサンピット	1～4号機周辺	約0.3 [※] ※適宜溜まり水の移送を実施	(2020.3.17) 全β:3.5E7 Cs134:2.0E6 Cs137:3.7E7	2019.10.12以降に水位低下傾向が見られることを確認。 (2019.11.27)
		・3/4号排気筒ドレンサンピット	1～4号機周辺	約2	(2019.12.24) 全β:7.8E2 Cs134:3.7E1 Cs137:5.8E2	
		・5/6号排気筒ドレンサンピット	5/6号機周辺	約7.6 (2020.3.12)	(2020.3.12) 全β:2.2E1 Cs134:ND Cs137:2.0E1	
		・集中RW排気筒ドレンサンピット	1～4号機周辺	約10	(2015.12.17) 全β:7.6E2 Cs134:1.5E2 Cs137:6.6E2	
47	固体廃棄物貯蔵庫(6～8号棟)	固体廃棄物貯蔵庫(6～8号棟)	固体廃棄物貯蔵庫 (6～8号棟)	約200	Cs-134:ND Cs-137:5.3E+1 全β:4.8E+1 (2017.11.10)	

汚染水等構内溜まり水の状況（2020.5.21時点）

リスク総点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m ³)	放射性物質濃度[Bq/L]	備考
48	5, 6号機海側屋外既設タンク	SPTタンク(5~6号)	物揚場 北側	<タンク> 0 (2019.11.21) <雨仕舞> 0 (2019.12.5) <ポンプ室> 0 (2019.12.12)	—	水抜き完了
49	5号R/B西側ヤードドラム缶	ステンレス製ドラム缶(内袋付)	5号R/B西側 ヤード (水素ガストレー ラーエリア)	約13	Cs134: ND Cs137: 1.4E+1 Sr90: ND H-3: ND 全β: 1.1E+01 Co60: ND (2019.5.29)	

タンク建設進捗状況

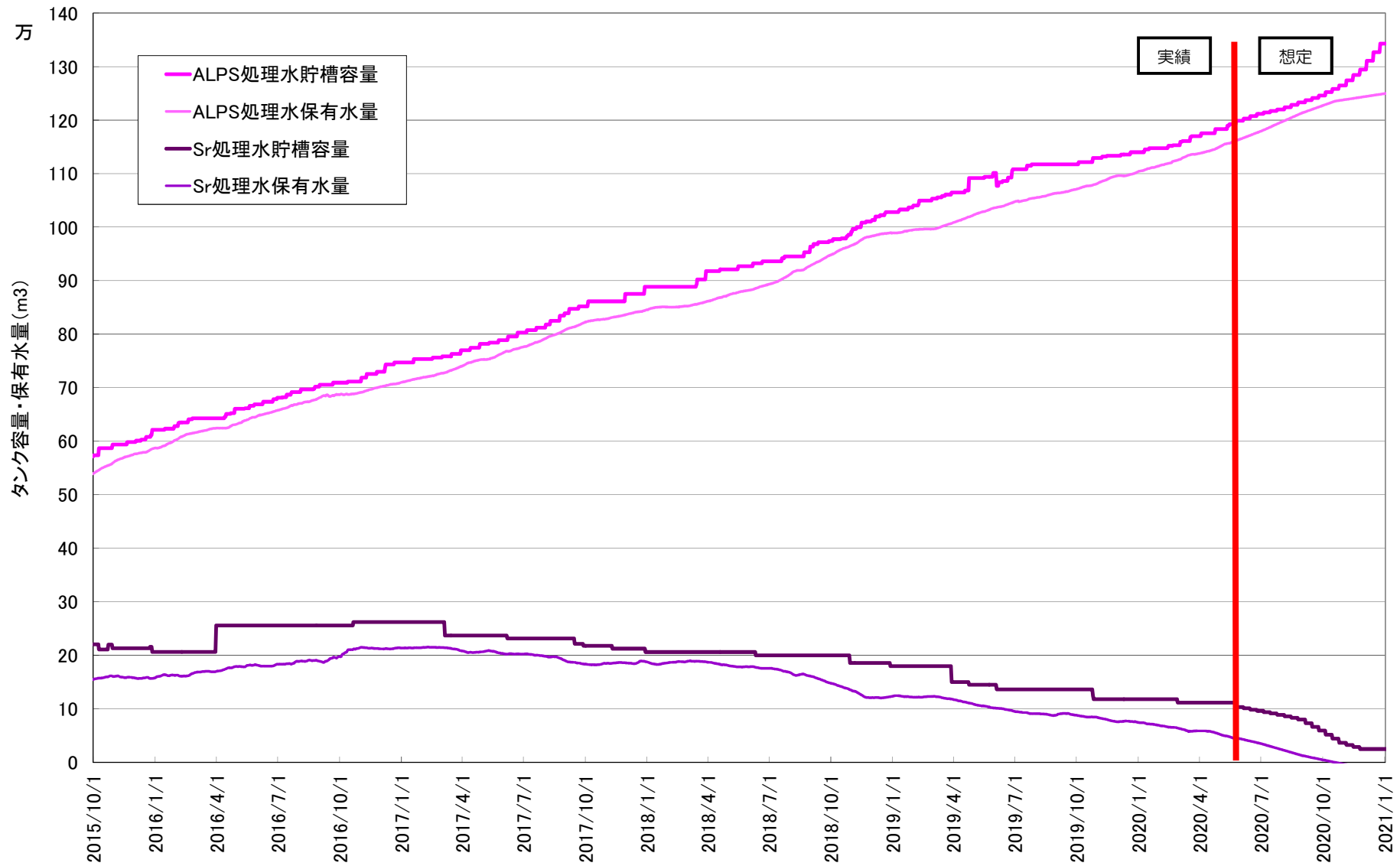
2020年5月28日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

1-1. タンク容量と貯留水量の実績と想定

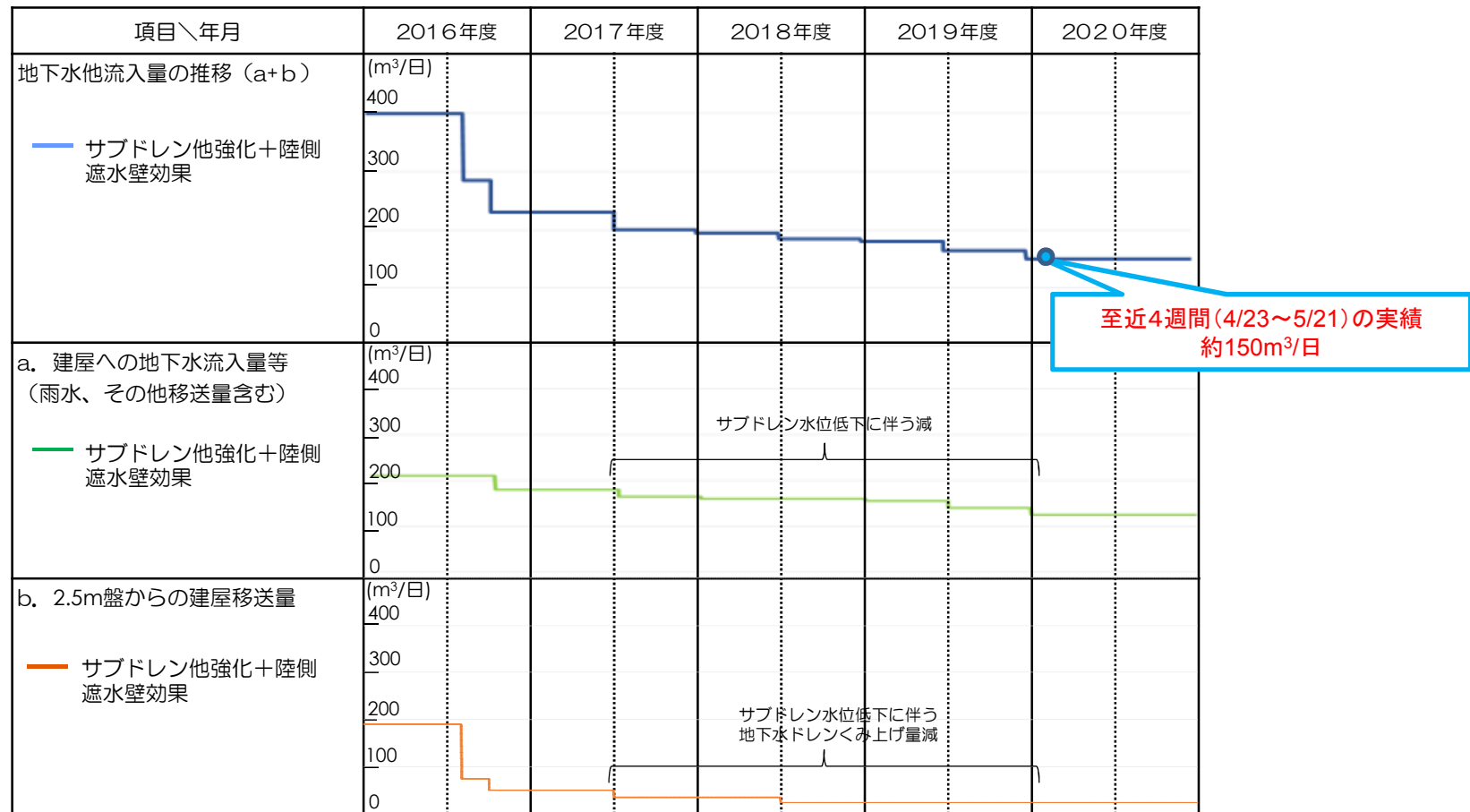
水バランスシミュレーション (サブドレン他強化+陸側遮水壁の効果)



1-2. 貯留水量の想定に用いる地下水他流入量の想定条件と至近の実績

水バランスシミュレーションの前提条件

➤ サブドレン+陸側遮水壁の効果を見込んだケース



2-1. 溶接タンク建設状況

タンクリプレースによる溶接タンク建設容量の計画と実績は以下の通り（～2021年3月）

溶接タンクの月別建設計画と実績

下線は計画

単位：千m³

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計
2019	26.9	10.0	31.0	9.1	0	0	11.9	4.0	6.6	7.9	5.3	10.6	123.3
2020	13.2	<u>9.3</u>	<u>6.6</u>	<u>4.0</u>	<u>7.9</u>	<u>7.9</u>	<u>11.9</u>	<u>15.9</u>	<u>5.3</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>82.0</u>

タンク容量の確保計画と実績（全体※1）

	計画 (2020.12.31時点)	実績※2 (2020.5.21時点)	タンク容量確保目標 約730m ³ /日(約300m ³ /日※3) (2020/5/21～2020/12/31) [建設・再利用合計]
タンク総容量	約1,368千m ³	約1,204千m ³ (約1,301千m ³ ※3)	

※1：水位計0%以下の容量（約2千m³）及び日々の水処理に必要なSr処理水用タンク（約24.7千m³（既設置））を含む

※2：「福島第一原子力発電所における高濃度の放射性物質を含むたまり水の貯蔵及び処理の状況について（第452報）」にて計算

※3：Sr処理水用タンクからALPS処理水用タンクとして再利用する分（約97千m³（既設置））を含む

2-2. タンク進捗状況

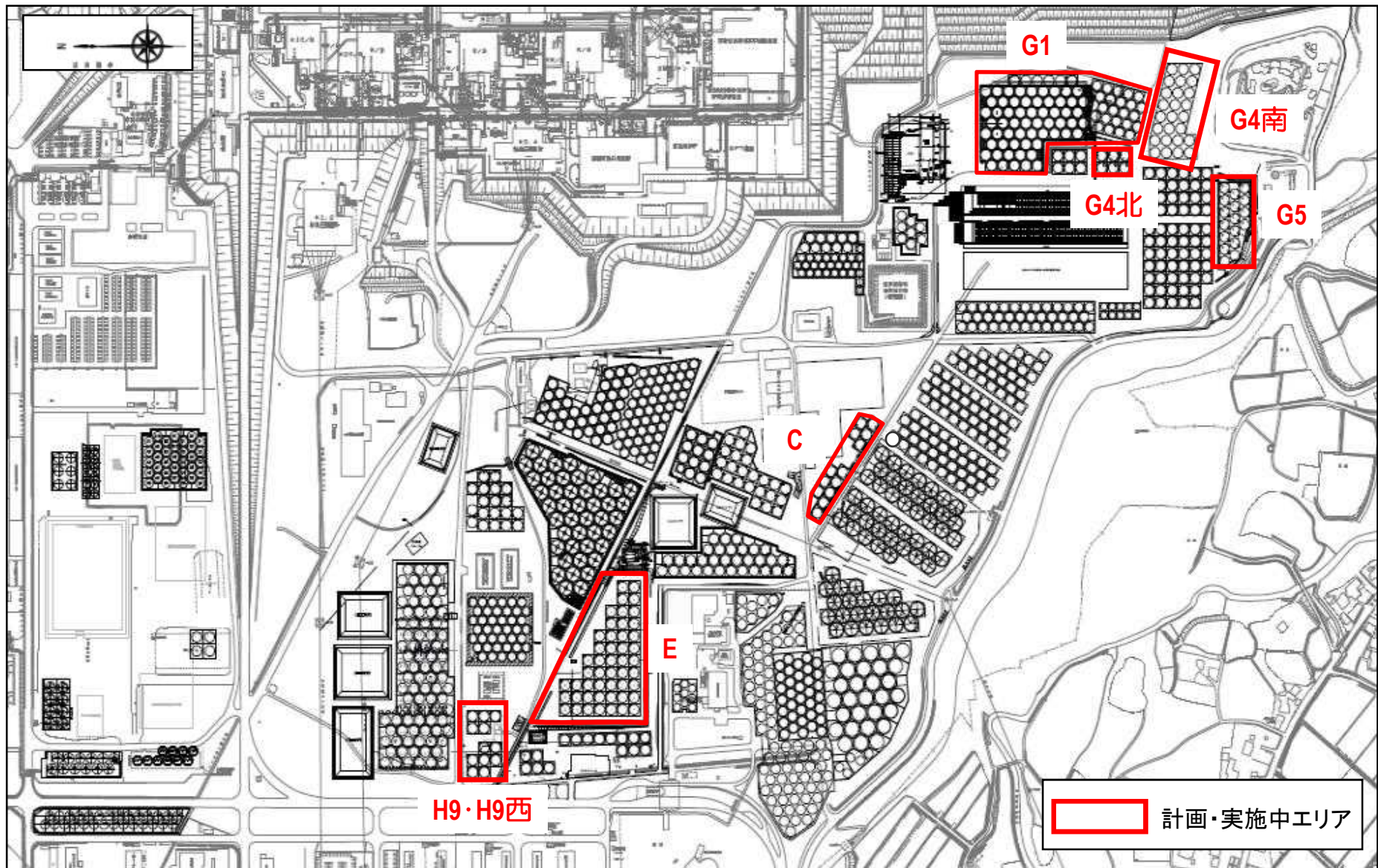
1. タンク建設・解体関係

エリア	全体状況
C・E	フランジタンクの解体作業中。
G1	2019/2/27 鋼製横置きタンク撤去完了 2019/4/1 溶接タンク設置開始 2020/2/3 基礎構築完了 タンク設置実施中
G4南	2018/9/13 フランジタンクの解体作業着手 2019/3/21 フランジタンク解体・撤去完了 2019/12/1 溶接タンク設置開始 2020/3/4 基礎構築完了 タンク設置実施中
G4北・G5	G4北：2020/5/14 フランジタンクの解体開始 G5：フランジタンク解体作業準備中

2. 実施計画申請関係

エリア	申請状況
H9・H9西	タンク解体分 2020/4/16 実施計画変更申請

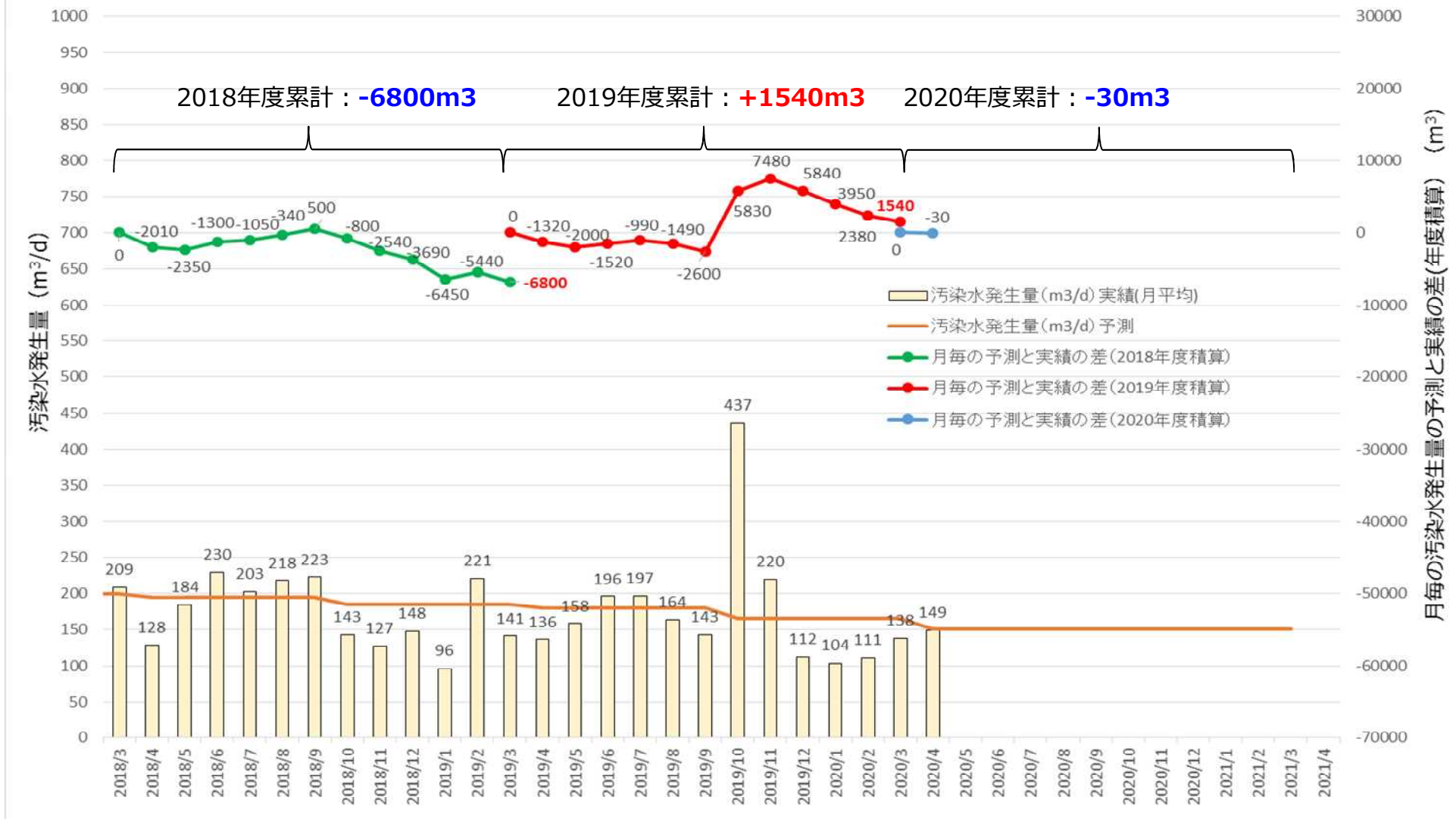
【参考】タンクエリア図



【参考】予測と実績の比較（2020/4末迄）



汚染水発生量の予測と実績の比較



建屋内における残水等の状況について

No.	号機	建屋	対象エリア	区分	区分の判断日※1	運用目標値 基準値(mm)	測定頻度	今回			1回前			2回前			最終排水実績	排水計画	床面(mm)	水位計の有無	水位調整不可能予定時期	備考	
								確認日	水位	1回前との水位差(mm)	確認日	水位	2回前との水位差(mm)	確認日	水位	3回前との水位差(mm)							
1	1号機	T/B	電気マンホールNo.1	排水完了エリア	2017/7/5	T.P. 3.023	1回/月	2020/5/11	測定下限値以下	-	2020/4/6	測定下限値以下	-	2020/3/4	測定下限値以下	-	2019/10/28	-	T.P. 1.743	無	完了済	大雨警報発報時に、マンホール上部に水たまりや流入経路は目視にて確認できなかった。	
			電気マンホールNo.2	排水完了エリア	2017/7/5	T.P. 2.293	1回/月	2020/5/11	測定下限値以下	-	2020/4/6	測定下限値以下	-	2020/3/4	測定下限値以下	-	2019/10/28	-	T.P. 1.743	無	完了済	大雨警報発報時に、マンホール上部に水たまりや流入経路は目視にて確認できなかった。	
2	1号機	T/B	主油タンク室	排水完了エリア	2017/7/5	T.P. 3.463	1回/月	2020/5/11	測定下限値以下	-	2020/4/6	測定下限値以下	-	2020/3/4	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 3.443	無	完了済		
3			復水脱塩装置樹脂貯蔵タンク室	排水完了エリア	2017/7/27	T.P. 2.063	1回/3ヶ月	2020/5/11	測定下限値以下	-	2020/1/30	測定下限値以下	-	2019/10/28	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 2.043	無	完了済		
4			ハウスボイラ室	排水完了エリア	2017/7/11	T.P. 2.250	1回/月	2020/5/11	測定下限値以下	-	2020/4/6	測定下限値以下	-	2020/3/4	測定下限値以下	-	2019/12/2	-	T.P. 943	有(露出)	完了済		
5			ディーゼル発電機(B)室	排水完了エリア	2017/7/19	T.P. 1.926	1回/週	2020/5/11	T.P. 603	10	2020/4/6	T.P. 593	0	2020/3/19	T.P. 593	10	2020/2/26	-	T.P. 543	有(露出)	完了済	降雨の影響と推定される水位上昇。傾向を監視するため、測定頻度を1回/週に変更する。	
6			床ドレンサンブ	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	-	-	1回/日	2020/5/14	T.P. -78	-	2020/4/9	T.P. -184	-	2020/3/5	T.P. -824	-	-	-	-	有	完了済	
7			機器ドレンサンブ	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	-	-	1回/日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	完了済	
8			復水ポンプ配管トレンチ	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	-	-	1回/日	2020/5/14	T.P. 0	-	2020/4/9	T.P. -76	-	2020/3/5	T.P. -158	-	-	-	T.P. -857	有	完了済	水位は仮設水位計にて計測
9			復水ポンプピット(A)	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	-	-	1回/日	-	測定困難※3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	完了済	
10			復水ポンプピット(B)	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	-	-	1回/日	-	測定困難※3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	完了済	
11	1号機	Rw/B	LDT室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1.400	1回/月	2020/5/11	測定下限値以下	-	2020/4/6	測定下限値以下	-	2020/3/12	測定下限値以下	-	-	-	T.P. -36	有(露出)	完了済		
12			FSST室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1.400	1回/月	2020/5/11	測定下限値以下	-	2020/4/6	測定下限値以下	-	2020/3/12	測定下限値以下	-	-	-	T.P. -36	有(露出)	完了済		
13			OGST室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1.400	1回/月	2020/5/11	測定下限値以下	-	2020/4/6	測定下限値以下	-	2020/3/12	測定下限値以下	-	-	-	T.P. -36	有(露出)	完了済		
14			床ドレンサンブト(A)	床面以下に貯留する残水	2019/4/22	-	-	1回/日	-	測定困難※3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	完了済	
15			床ドレンサンブト(B)	床面以下に貯留する残水	2019/4/22	-	-	1回/日	-	測定困難※3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	完了済	
16			高電導度廃液サンブ	床面以下に貯留する残水	2019/4/22	-	-	1回/日	-	測定困難※3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	完了済	
17	2号機	T/B	低圧復水ポンプエリア	建屋貯留水	-	-	-	2020/5/14	T.P. -1,312 ※4	-	2020/4/9	T.P. -1,526 ※4	-	2020/3/5	T.P. -1,198 ※4	-	-	-	T.P. -1,752	無	-	復水器エリアと連通性有※2	
18			C/B(バッテリー室)	排水完了エリア	2018/1/31	T.P. 1.599	1回/月	2020/5/12	測定下限値以下	-	2020/4/7	測定下限値以下	-	2020/3/4	測定下限値以下	-	2018/1/26	-	T.P. 448	無	完了済		
19			C/B(電気品室)	排水完了エリア	2018/1/18	T.P. 1.664	1回/月	2020/5/12	測定下限値以下	-	2020/4/7	測定下限値以下	-	2020/3/4	測定下限値以下	-	2018/1/15	-	T.P. 448	有(露出)	完了済		
20			パッチ油タンク室	排水完了エリア	2018/3/26	T.P. 1.668	1回/週	2020/5/12	T.P. 558	110	2020/4/7	測定下限値以下	-	2020/3/4	測定下限値以下	-	2019/11/14	-	T.P. 448	有(露出)	完了済	降雨の影響と推定される水位上昇。傾向を監視するため、測定頻度を1回/週に変更する。	
21			スイッチギア室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1.400	1回/月	2020/5/12	測定下限値以下	-	2020/4/7	測定下限値以下	-	2020/3/12	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 448	有(露出)	完了済		
22			南西エリア	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1.400	1回/月	2020/5/12	測定下限値以下	-	2020/4/7	測定下限値以下	-	2020/3/12	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 448	有(露出)	完了済		
23			CD室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1.400	1回/月	2020/5/12	測定下限値以下	-	2020/4/7	測定下限値以下	-	2020/3/12	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 448	有(露出)	完了済		
24			消火ポンプ室(水位計設置箇所)	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1.400	1回/週	2020/5/12	T.P. 587	139	2020/4/7	測定下限値以下	-	2020/3/12	測定下限値以下	-	2020/2/3	-	T.P. 448	有(露出)	完了済	降雨の影響と推定される水位上昇。傾向を監視するため、測定頻度を1回/週に変更する。	
25			消火ポンプ室(ポンプ設置箇所)	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1.400	1回/週	2020/5/12	T.P. 548	100	2020/4/7	測定下限値以下	-	2020/3/12	測定下限値以下	-	2020/2/3	-	T.P. 448	無	完了済	降雨の影響と推定される水位上昇。傾向を監視するため、測定頻度を1回/週に変更する。	
26			ディーゼル発電機(A)室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1.400	1回/月	2020/5/12	測定下限値以下	-	2020/4/7	測定下限値以下	-	2020/3/12	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 448	有(露出)	完了済		
27	3号機	T/B	電気油圧式制御装置室	建屋貯留水	-	-	-	2018/1/31	測定下限値以下	-	2018/1/31	測定下限値以下	-	-	-	-	-	-	T.P. 448	無	-	復水器エリアと連通性有※2	
28			T/B地下階北東廊下	建屋貯留水	-	-	-	2017/12/25	測定下限値以下	-	2017/12/25	測定下限値以下	-	-	-	-	-	-	T.P. 463	無	-	復水器エリアと連通性有※2	
29			南西エリア	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1.400	1回/月	2020/5/13	測定下限値以下	-	2020/4/8	測定下限値以下	-	2020/3/12	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 463	有(露出)	完了済		
30			CD室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1.400	1回/月	2020/5/13	測定下限値以下	-	2020/4/8	測定下限値以下	-	2020/3/12	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 463	有(露出)	完了済		
31			ディーゼル発電機(A)室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2020/5/13	測定下限値以下	-	2020/4/8	測定下限値以下	-	2020/3/12	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 463	有(露出)	完了済		
32			ディーゼル発電機(B)室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2020/5/13	測定下限値以下	-	2020/4/8	測定下限値以下	-	2020/3/12	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 463	有(露出)	完了済		
33			電気油圧式制御装置室	排水完了エリア	2018/2/2	T.P. 1,725	1回/月	2020/5/13	測定下限値以下	-	2020/4/8	測定下限値以下	-	2020/3/5	測定下限値以下	-	2019/6/14	-	T.P. 463	無	完了済	11/7:10mm程水位低下が確認されたが、誤差によるものと判断した。	
34			消火ポンプ室	排水完了エリア	2018/3/20	T.P. 1,644	1回/月	2020/5/13	測定下限値以下	-	2020/4/8	測定下限値以下	-	2020/3/5	測定下限値以下	-	2020/3/4	-	T.P. 463	有(露出)	完了済		
35			パッチ油タンク室	排水完了エリア	2018/3/20	T.P. 1,665	1回/月	2020/5/13	測定下限値以下	-	2020/4/8	測定下限値以下	-	2020/3/5	測定下限値以下	-	2019/11/19	-	T.P. 463	有(露出)	完了済		
36			C/Bエリア	建屋貯留水	-	-	-	1回/日	2020/5/14	T.P. -1,577	-	2020/4/9	T.P. -1,589	-	2020/3/5	T.P. -1,589	-	2020/3/5	-	T.P. -1,737	有	完了済	継続した水位上昇を確認。継続して排水する措置を実施中。
37	4号機	T/B	C/B(バッテリー室)	排水完了エリア	2018/2/15	T.P. 1,683	1回/月	2020/5/14	測定下限値以下	-	2020/4/9	測定下限値以下	-	2020/3/5	測定下限値以下	-	2018/1/24	-	T.P. 461	有(露出)	完了済		
38			C/B(電気品室)	排水完了エリア	2018/2/15	T.P. 1,636	1回/月	2020/5/14	測定下限値以下	-	2020/4/9	測定下限値以下	-	2020/3/5	測定下限値以下	-	2018/10/23	-	T.P. 461	有(露出)	完了済	10/23に移送し床面が露出したものの、翌日の水位測定で水位が元に戻っていた。	
39			パッチ油タンク室	排水完了エリア	2018/3/23	T.P. 1,622	1回/月	2020/5/14	測定下限値以下	-	2020/4/9	測定下限値以下	-	2020/3/5	測定下限値以下	-	2018/10/30	-	T.P. 461	有(露出)	完了済		
40			M/Cエリア	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2020/5/14	測定下限値以下	-	2020/4/9	測定下限値以下	-	2020/3/12	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 461	有(露出)	完了済		
41			南西エリア	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2020/5/14	測定下限値以下	-	2020/4/9	測定下限値以下	-	2020/3/12	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 461	有(露出)	完了済		
42			ディーゼル発電機(A)室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2020/5/14	測定下限値以下	-	2020/4/9	測定下限値以下	-	2020/3/12	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 461	有(露出)	完了済		
42			電気油圧式制御装置室	建屋貯留水	-	-	-	-	2018/1/12	測定下限値以下	-	2018/1/12	測定下限値以下	-	-	-	-	-	-	T.P. 461	無	-	復水器エリアと連通性有※2

※1:現状の滞留水水位より床面が低く、将来的な水位低下によって孤立すると想定されるエリアについては、運転上の制限(建屋滞留水<サブドレン水位)を満足する時期で調査を行い、区分けするように計画する。
 ※2:2018/3/8,2018/4/24 面談資料参照
 ※3:1号機タービン建屋は、現在、床ドレンサンブ内で水位管理を行っているため、T.P.443として管理(2018/4/6面談資料参照)
 ※4:連通のある復水器エリアの水位を記載

2020/5/14 0:00 時点の各建屋水位

建屋	1号機			2号機			3号機			4号機		
	R/B	Rw/B	T/B※5	R/B	Rw/B	T/B	R/B	Rw/B	T/B	R/B	Rw/B	T/B
滞留水の水位	T.P. -1,839	T.P. 94	除去完了	T.P. -1,832	T.P. -1,609	T.P. -1,312	T.P. -1,925	T.P. -1,251	T.P. -1,557	T.P. -2,704	T.P. -1,508	T.P. -1,470
周辺サブドレン 設定値	T.P. -350	T.P. -350	T.P. -350	T.P. -350	T.P. -350	T.P. -350	T.P. -350	T.P. -350	T.P. -350	T.P. -350	T.P. -350	T.P. -350

※5:1号機T/Bの最下階の床レベルはT.P.443mm

各建屋地下エリアの滞留水貯留状況

2020/5/29
東京電力ホールディングス株式会社

水位安定エリア等については線量測定が実施出来た場合、測定結果を記載している。

※1: 1階床面より3m程度挿入した箇所での測定

※2: 作業エリアである1階床面で測定

※3: 孤立すると予想したエリアだが連通が確認されたため、建屋に貯留する滞留水のままと判断したエリア

- : 排水完了エリア
- : 露出したエリア※3
- : 孤立予定箇所
- : 床面以下に貯留する残水

